

教育コーディネーターとは

事業は2年目に突入しました。企業訪問や各種行事等で収集した地域の“人ネットワーク”に潜在するビッグデータを分析して皆様に還元できるよう、さらなるネットワークの拡大を進めるのが仕事です。

- 1 企業・技術者が保有するオープンデータを収集します。また、企業訪問やICT活用によって、情報収集を行います。
- 2 県内外企業の秋田高専OBから、共同教育に活用できる専門技術のシーズを収集します。
- 3 県内外の技術および人のシーズとニーズを、情報検索・マイニングにより洗い出し、イノベーション創出の道筋を提案します。

これに関連して、定期的を開催する研究会、講演会、また研修会等の企画をしております。短期的にも長期的にも、産業と教育が一体化するしくみづくりを推進していきます。



秋田高専第1回共同教育講演会(平成25年10月)の様。講師は機械工学科4期生の畠中豊氏。本科3年生(160名)に対して、社会からの視点で、専門科目の修学、就職へのモチベーションづくりに関する話題の講演が秋田高専大講義室で行われました。

秋田県内企業の皆様へ

これまでの地域連携、共同教育事業にご賛同いただき誠にありがとうございます。県内外の技術および人のネットワークと、これに潜在するビッグデータを今後も皆様に還元し、持続可能な地域社会の構築に寄与していきます。

また、皆様の抱える人的・技術的な課題、現場の疑問に対し、秋田高専ではアドバイスや情報提供を行っております。技術相談の結果、共同研究等へ進展し、さらなる成果を目指すこともできますので、まずはお気軽に本校までお問い合わせください。

秋田高専卒業生の皆様へ

皆様の秋田への思い、秋田高専への思いは、大変心強い限りです。この思いを秋田県に最大限に還元できるよう努力して行きますので、より一層のご支援をお願いします。

また、皆様と秋田県内企業とのつながりを応援します。

- ◎本事業は、
- 秋田県企画振興部学術国際局学術振興課
 - 秋田県産業労働部雇用労働政策課
 - 秋田県産業労働部地域産業振興課
 - 秋田県産業技術センター
 - 公益財団法人秋田県ふるさと定住機構
 - 公益財団法人あきた企業活性化センター
 - 長岡技術科学大学経営情報系
(湯川高志教授・綿引宣道准教授)
 - 秋田高専同窓会・およびメトロポリタン支部と連携しております。

◎新卒採用については秋田高専学生課まで、Aターン採用については秋田県ふるさと定住機構までお問い合わせください。

◎本事業で得られた個人データ・企業データは、許可無く外部にオープンにはしません。また、オープンではないデータの一部は、共同教育教材制作や科学技術政策提案のために使用する場合がありますが、その都度、使用承諾を確認します。

※詳細、最新情報は本事業HPをご覧ください。

秋田高専の“人ネットワーク”を活用して
地域イノベーションの実現を！

国立高専機構企業人材等活用プログラム
教育コーディネーターによる人ネットワーク形成
— 高専卒業生を活用した地域産業の活性化 —

秋田工業高等専門学校

〒011-8511 秋田県秋田市飯島文京町1番1号
TEL : 018-847-6005(代表) FAX : 018-857-3191

本事業に関するお問い合わせ・提案等

秋田高専地域共同テクノセンター
教育コーディネーター 高橋 美朝(たかはし みつあさ)
Email:coop-edu@akita-nct.ac.jp
TEL : 018-847-6108(直通) または 018-847-6106(企画室)
URL: <http://akita-nct.coop-edu.jp/>の問い合わせフォーム

共同教育事業のご紹介

目的

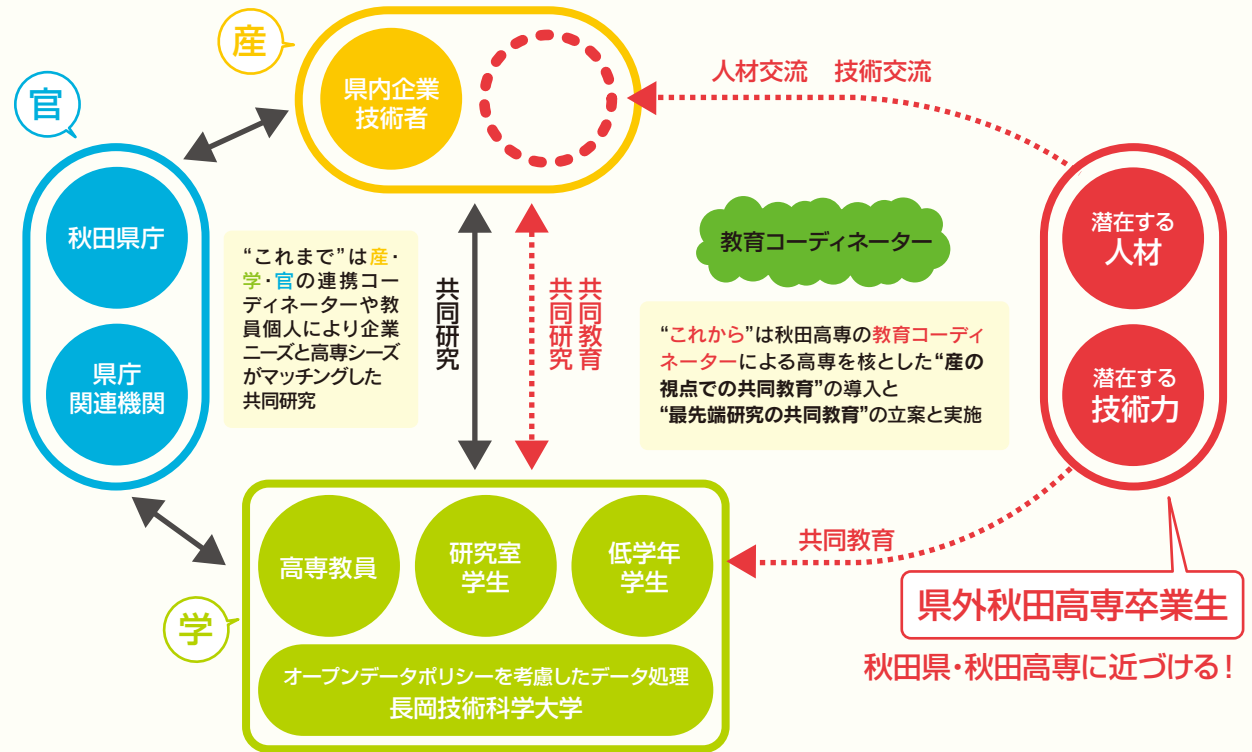
秋田高専では、地域共同テクノセンターが中心となって、これまでの地域連携活動に加え「共同教育」の観点で地域の“ひとづくり”に取り組んでいます。産学官が一体となって、地域で活躍できる若手人材・技術者を育成することが目的です。同センターに教育コーディネーター(CD)を配置し、豊富な知識・経験・人的ネットワークおよび高いマネジメント力を活かして、県内企業と秋田高専OBの関係を密にし、また、産学官連携を強化することによって、地域人材イノベーション創出のしくみをつくりまします。

主な事業内容

- 1 共同教育研究会を通して、県内外の技術者のネットワーク(人ネットワーク)を構築します。県外の人材・技術を秋田県に還元するためのしくみを考察・実施していきます。
- 2 共同教育講演会・研修会を通して、秋田高専学生、地域の若手技術者のスキルアップを図ります。専門的能力を有する県内外の企業技術者および高専OB等を講師として招聘し、ICT技術の活用も導入します。
- 3 教育と産業が一体化した科学技術政策を提案します。教育CDのコーディネート活動、研究会、講演会等で得たオープンデータと企業と技術者が保有するデータをあわせ、情報マイニングすることによって、地域の人材イノベーション、産業イノベーションの創出に寄与するデータを抽出し、地域の教育と産業に還元します。

秋田高専の地域連携・共同教育の“これまで”と“これから”

— “教育コーディネーター”によって、秋田高専卒業生の潜在能力が発掘され、活用されます —



秋田高専第2回共同教育研究会(平成26年6月)の様様。秋田市のカレッジプラザにて、地域貢献、共同教育、Aターン採用に積極的な県内企業関係者および県庁関係の参加者により、県外の技術者へ熱いエールが送られました。この模様は、本事業HPからVTR映像で配信しております。なお、第1回研究会(平成26年1月)は、東京にて行われ、秋田県合同就職説明会、Aターン就職面接会等と同時開催しました。同様の研究会を今後も年4回、首都圏と秋田で交互に開催します。

これまでの地域連携からの発展

秋田高専産学協会会員、他多数の企業様からのご支援、地域産業における共同研究、県内企業による長期インターンシップ等、これまでの地域連携に加え、若手技術者の育成に特化した“共同教育”を導入していきます。

本事業の到達目標

- 1 県外の秋田高専OB等技術者も含めた地域の人ネットワークから、地域イノベーションを創出します。
- 2 県内に不足する人材・技術が、県外から供給・還元されるしくみを創ります。
- 3 より人間力・社会適応能力が備わった人材を秋田高専から地域に輩出します。
- 4 地域が一丸となってつくりあげた、若い力と固有の高度な技術によって、秋田県に元気を取り戻します。